

授業科目名	【Gカリキュラム】 政治学入門 【EFカリキュラム】 入門（政治学）	その他参照	開講年次	【G】1 【EF】1	単位数	【G】2 【EF】2
科目区分	専門科目：【G】教科及び教科の指導法に関する科目（中社・・・公民・・・）／【EF】教科及び教科の指導法に関する科目（中社・・・公民・・・）					
担当形態	単独	【G】教員の免許状取得のための（中社必修・・・公民必修・・・）科目 【EF】教員の免許状取得のための（中社必修・・・公民必修・・・）科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	政治学の基礎を学ぶ	担当者	鈴木 亨尚			
授業概要	<p>【概要】 政治学の基礎的な内容を学ぶことにより、これ以降の政治学の本格的な学習に備えることを目的としている。時事問題も取り入れたいと考えている。学習到達度確認試験は小論文形式である。積極的な履修を期待したい。</p> <p>【到達目標】 テレビのニュースや新聞の記事が理解できるようになること。</p>					
履修条件	特になし。					
教科書・参考書	<p>【教科書】 特になし。当方で、レジュメを用意する。</p> <p>【参考書】 砂原庸介ほか『政治学の第一歩』有斐閣、2015年。久米郁男ほか『政治学 増補版』有斐閣、2011年。川出良枝ほか『政治学』東京大学出版会、2012年。加茂利男ほか『現代政治学』有斐閣、2012年。刈部直ほか『政治学をつかむ』有斐閣、2011年。山田光矢編『政治学』弘文堂、2011年。小林良彰『政治学入門』放送大学教育振興会、2007年。池尾康志ほか『初めての政治学』法律文化社、2014年。</p>					
授業回数	授業内容					
1	近代国民国家の誕生と変容(中世から近代への移行、絶対王政から市民社会、大衆社会への移行) 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
2	政治制度(1)議院内閣制(イギリス、日本など) 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
3	政治制度(2)大統領制(アメリカなど) 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
4	政治制度(3)半大統領制(フランスなど) 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
5	政治過程(1)議会 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
6	政治過程(2)政策・行政・官僚制 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
7	民主主義(1)理論 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
8	民主主義(2)データ 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
9	地方制度 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
10	政党 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
11	選挙 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
12	大衆民主主義 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
13	日本政治(1)総論 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
14	日本政治(2)選挙 予習：参考書の該当部分 復習：レジュメの見直し					
15	総括および学習到達度確認試験 予習：第1～14回の授業 復習：学習到達度確認試験					
評価方法	平常点(質問への回答の回数など)20点、学習到達度確認試験80点。					
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できたものには「A」（うち特に優れたものには「S」）を与える。単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」またはCとし、単元の内容についての理解自体が不十分なものはその程度に応じて「D」またはE、評価不能の場合は「F」とする。					
その他	※G 刈：法【選択必修(セ)】 刈【選択必修(セ)】 情【選択必修(セ)】 / EF 刈：法【-】 刈【-】 経【-】					